

IPoE対応ルーター 01 ご利用ガイド

2022年07月21日
NTTコミュニケーションズ株式会社

はじめに

ご注意

- 1：設定内容に誤りがございましたと、正常な通信ができなくなる可能性があります。
ご不明な点がある場合は、弊社カスタマサポート担当（本資料p19）へお問合せください。
- 2：本設定ガイドに掲載外の機能につきましては、特に設定不要であったり、サービスの仕様上ご利用いただけない場合がございますので、ご注意願います。

■本資料共通のアイコン

※資料の右上にアイコンを記載します

動的

：動的IPをご契約いただいたお客さまに対応する内容です。

IP1

：固定IP1をご契約いただいたお客さまに対応する内容です。

IP8/16

：固定IP8/16をご契約いただいたお客さまに対応する内容です。

1.準備

動的

IP1

IP8/16

IPoE対応ルーター01（以下、本端末といいます）に同梱されている「つなぎかたガイド」に従い、回線への接続、電源投入を実施してください。

1-1. 回線への接続

- ①ひかり電話ご利用の場合：ホームゲートウェイを含むひかり電話主装置の下部に本端末を接続します。
- ②ひかり電話のご利用の無い場合：ONU下部に本端末を接続します。

1-2. 本端末の電源投入

- ①ACアダプタを接続し、アダプタを電源コンセントに接続します。
- ②接続後、自動で回線種別を認識し、ご利用可能な状態で起動します。
※いったん側面(表)のすべてのランプが点灯/点滅を繰り返したあと、自動で再起動します。
その後、正常動作するまで数分間かかります。

1-3. ランプ状態を確認する

- ①POWERランプ、2.4GHz、5Ghz、WANランプ、ACTIVEランプが緑点灯または緑点滅します。
詳細は本端末に同梱されている「つなぎかたガイド」をご参照ください。

2.機器のWi-Fi接続方法

動的

IP1

IP8/16

本端末から、wi-fiを使って接続される場合についてご説明します。

本端末のSSIDは、本端末背面のラベル【プライマリSSID】の欄に記載されています。

PC、スマートフォン等に表示されるSSIDは『ntcm1-xxxx-a』または『ntcm1-xxxx-g』と表示され、5GHz帯は『-a』、2.4GHz帯は『-g』いずれかを選択し、パスワードをご入力して接続します。

※パスワードは、プライマリSSIDと同様に、背面ラベル【暗号化キー】の欄に記載されています。

3.固定IP8/16におけるLAN側IPアドレスについて

固定IP8または16をご利用の場合のIPアドレス設定は、次のように行います。

3-1. 本端末のご利用構成

以下は例として、固定IP8で200.200.200.0~7をご利用いただく場合を示します。
お客様がご利用になれるIPアドレスは、弊社からお送りします「ご利用内容のご案内」に記載しておりますので、ご確認ください。

- ・ 200.200.200.0 ネットワークアドレス（利用不可※1）
- ・ 200.200.200.1 IPoE対応ルータ01に自動割り当て※2
- ・ 200.200.200.2 ~ 6 LAN機器（サーバ、PC等）に割り当て可能
- ・ 200.200.200.7 ブロードキャストアドレス（利用不可※1）

※1. この例の場合、ご提供するアドレスのサブネットは255.255.255.248(/29)となり、ネットワークアドレスおよびブロードキャストアドレスは使用できません。

※2. IPoE対応ルータ01はIP unnumberedの考え方にに基づき、WAN側にはIPアドレスを割り当てず、LAN側にのみIPアドレスを割り当てます。

基本的なご利用方法

動的

IP1

IP8/16

4.設定画面ログイン

各種設定については、本端末の管理画面にて行います。

4-1.管理画面（クイック設定web）の開き方

- ①本端末下部に接続されたPC（有線LAN/無線LANともに可）から以下のURLへアクセスし、本端末の設定画面（クイック設定Web）を開きます。

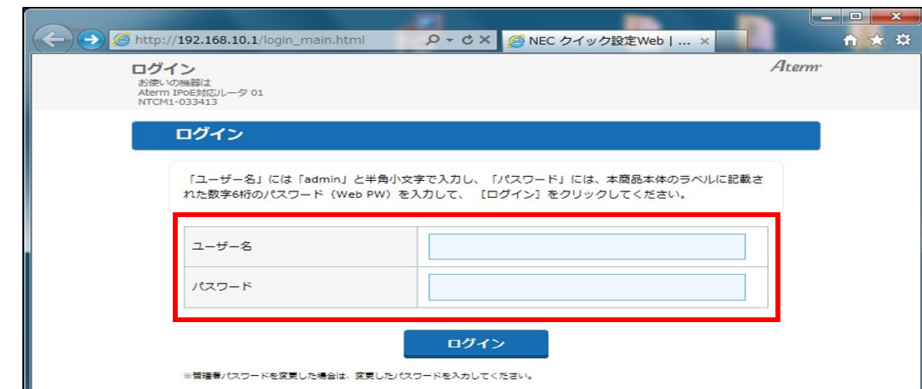
◆トップメニュー <http://aterm.me/>

- ②次の情報によりログインします

ユーザー名：admin

パスワード：本端末背面ラベルの「Web PW」に記載の数字6桁

- ③「クイック設定Web」をクリックします



5. LAN側IPアドレス・DHCPの設定 (動的IP、固定IP1) 1/2

動的

IP1

5-1. 本端末のご利用構成

- ・本端末のWAN側は固定グローバルIPアドレスとなります。
※自動で設定されます
- ・本端末のLAN側はプライベートIPアドレスとなります。

5-2. LAN側IPアドレスの設定

- ・LAN側IPアドレス(プライベートIPアドレス)の初期値は192.168.10.1/24に設定されています。
これを変更する場合は、次の手順で変更を行います。

- ①「クイック設定Web」にて、画面下部の「詳細な項目を表示」をクリックします。
- ②詳細設定の「IPv4LAN側設定」をクリックします。



5. LAN側IPアドレス・DHCPの設定 (動的IP、固定IP1) 2/2

動的

IP1

③ 『IPアドレス/ネットマスク指定』で、LAN側IPアドレスを記入します。



クイック設定Web
お使いの機器は
IPv4対応ルーター 01
NTCM1-2B04B1

現在の
状態

ホーム 使い方 ログアウト

IPv4LAN 側設定

① ご注意ください
本項目の設定値を間違えた場合は、通信ができなくなる可能性があります。通常は、初期値のままで使用してください。

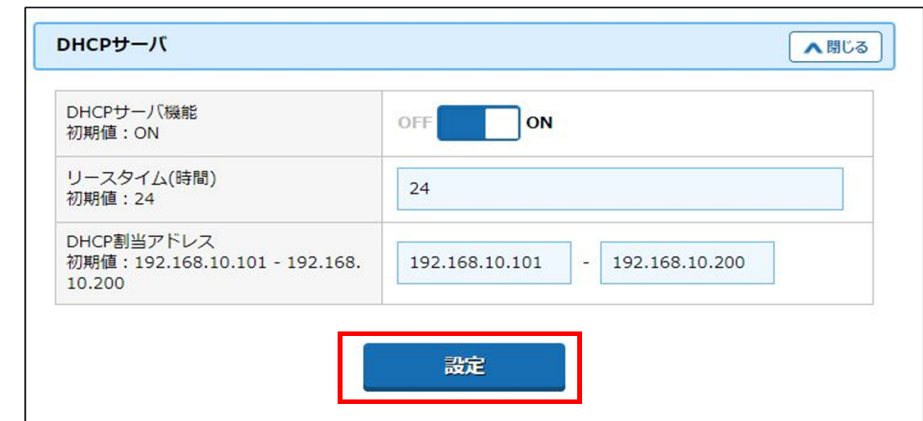
IPアドレス/ネットマスク [↑ 閉じる](#)

IPアドレス/ネットマスク(ビット指定)
初期値: 192.168.10.1/24

192.168.10.1 / 24

- ④ 『DHCPサーバ機能』は、DHCPをご利用の場合はON、不要な場合はOFFにします。
『リースタイム』は初期値が24時間となっています。
『DHCP割り当てアドレス』は、DHCP機能をご利用になり、LAN側IPアドレスを変更した場合に設定が必須です。
また、DHCPの割り当て範囲も設定できます。
※DHCP割り当て範囲は、『2個から100個まで』となります。

最後に『設定』を押すと再起動を確認されますので、機器の再起動を行って完了です。



DHCPサーバ [↑ 閉じる](#)

DHCPサーバ機能 初期値: ON	OFF ☒ ON
リースタイム(時間) 初期値: 24	24
DHCP割当アドレス 初期値: 192.168.10.101 - 192.168.10.200	192.168.10.101 - 192.168.10.200

設定

6.ポートマッピングの設定

本端末下部にIPsec対応ルータ、または外部から特定機器へのアクセスが発生する際には、ポートマッピング設定が必要となります。

※動的IP、固定IP8/16はご利用いただけません。

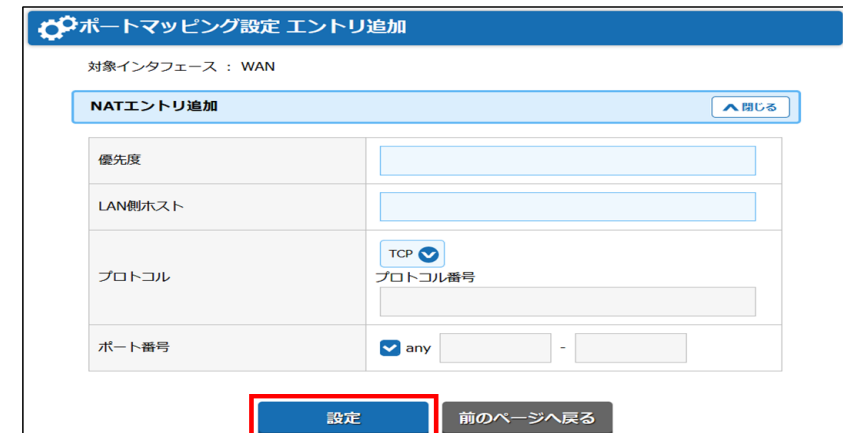
6-1. ポートマッピングの設定

- ①「クイック設定Web」画面で「詳細な項目を表示」します。
- ②詳細設定の「ポートマッピング設定」をクリックします。
「ポートマッピング設定(固定IP1) エントリー一覧」画面にて、「追加」ボタンをクリックし、「NATエントリ」を追加していきます。

- 優先度： NATエントリが複数ある場合は、数字の小さいエントリに設定された条件を優先的に適用します。
入力できる値は、1～50です。
- LAN側ホスト：下部に接続する機器のIPアドレス
- プロトコル：TCP/UDP/ESP/その他を選択します。
その他の場合は「その他」を選択の上、プロトコル番号欄にプロトコル番号を入力します。
- ポート番号：LAN側ホストで記入したIPが設定されている機器のポート番号を入力します。
※設定値はご利用になる機器のベンダ様等へご確認ください。

- ③最後に『設定』を押すと再起動を確認されますので、機器の再起動を行って、完了です。

IP1



7.ファームウェアバージョンアップ

動的

IP1

IP8/16

- ①「クイック設定Web」画面で「詳細な項目を表示」します。
- ②メンテナンスの「ファームウェア更新」をクリックします。
現在のバージョン欄に、現在のバージョン番号が表示されます。
ファームウェア更新欄の更新方法を「自動更新(オンラインバージョンアップ)」にし、「更新」ボタンをクリックします。

※「自動更新(オンラインバージョンアップ)」とは、「更新」ボタンをクリックした際に、ルータが 最新ファームウェアの有無を確認し、最新版があれば自動で更新作業を実施する機能です。
ルータが自動で定期的にファームウェアのバージョンアップを実施する機能ではありません。

ファームウェア更新

現在のバージョン ↑ 開じる

現在のファームウェアバージョン	0.0.3
-----------------	-------

ファームウェア更新 ↑ 開じる

更新方法	☐ ローカルファイル指定 ☒ 自動更新(オンラインバージョンアップ)
ファームウェアファイル	参照... ファイルが選択されていません。

更新

設定用QRコードを表示
「AtermらくQRスタート」用のQRコードを作成できます。

見えて安心ネット
「見えて安心ネット」などの設定はこちらから。

ホーム 使い方 ログアウト

その他機能

1.IPv4パケットフィルタ設定 1/2

動的

IP1

本端末を使って、ファイアウォール設定が可能です。
対象インターフェースは『WAN』『LAN』から選択します。
各項目についてご説明します。

■優先度：

フィルタエントリの優先度を入力します。フィルタエントリが複数ある場合は、優先度の数字の小さいエントリから評価します。
入力できる値は、1~50です。

■種別：

フィルタ条件に一致したパケットの扱いを選択します。

■方向：

選択したインタフェースでのフィルタ評価方向を選択します。
「in」はインターネット側からのフィルタを生成します。
「out」はインターネット側へ出力するフィルタを生成します。

■プロトコル：

フィルタ対象のIPプロトコルの種別を選択します。
「その他」はIPプロトコル番号を入力します。特定の「TCP FLAG」や「ICMP MESSAGE」を指定することもできます。

■送信元IPアドレス：

フィルタ対象パケットの送信元IPアドレスを入力します。
すべてのIPアドレスからのパケットを対象とする場合は「any」、
本端末からのパケットを対象とする場合は「localhost」を選択してください。

IPv4パケットフィルタ設定 エントリ一覧

対象インタフェースを選択

WAN

選択

IPv4パケットフィルタエントリ

閉じる

1~10 | 11~20 | 21~30 | 31~40 | 41~50

優先度	種別	方向	プロトコル	送信元	送信元ポート	宛先	宛先ポート	
1	廃棄	out	UDP	any	any	any	137-139	削除する
2	廃棄	out	TCP	any	any	any	137-139	削除する
3	廃棄	out	UDP	any	any	any	445	削除する
4	廃棄	out	TCP	any	any	any	445	削除する
5	廃棄	out	TCP	any	any	any	2049	削除する
6	廃棄	out	UDP	any	any	any	2049	削除する
7	廃棄	out	TCP	any	any	any	1243	削除する
8	廃棄	out	TCP	any	any	any	12345	削除する
9	廃棄	out	TCP	any	any	any	27374	削除する
10	廃棄	out	TCP	any	any	any	31785	削除する

1~10 | 11~20 | 21~30 | 31~40 | 41~50

追加

1.IPv4パケットフィルタ設定 2/2

動的

IP1

本端末を使って、ファイアウォール設定が可能です。
対象インターフェースは『WAN』『LAN』から選択します。
各項目についてご説明します。

■送信元ポート番号：

フィルタ対象パケットの送信元ポート番号を入力します。
すべてのポート番号のパケットを対象とする場合は「any」を選択してください。

■宛先IPアドレス：

フィルタ対象パケットの宛先IPアドレスを入力します。
すべてのIPアドレスへのパケットを対象とする場合は「any」、
本端末へのパケットを対象とする場合は「localhost」を選択してください。

■宛先ポート番号：

フィルタ対象パケットの宛先ポート番号を入力します。
すべてのポート番号のパケットを対象とする場合は「any」を選択してください。

IPv4パケットフィルタ設定 エントリー一覧

対象インタフェースを選択

WAN

選択

IPv4パケットフィルタエントリー

閉じる

1~10 | 11~20 | 21~30 | 31~40 | 41~50

優先度	種別	方向	プロトコル	送信元	送信元ポート	宛先	宛先ポート	
1	廃棄	out	UDP	any	any	any	137-139	削除する
2	廃棄	out	TCP	any	any	any	137-139	削除する
3	廃棄	out	UDP	any	any	any	445	削除する
4	廃棄	out	TCP	any	any	any	445	削除する
5	廃棄	out	TCP	any	any	any	2049	削除する
6	廃棄	out	UDP	any	any	any	2049	削除する
7	廃棄	out	TCP	any	any	any	1243	削除する
8	廃棄	out	TCP	any	any	any	12345	削除する
9	廃棄	out	TCP	any	any	any	27374	削除する
10	廃棄	out	TCP	any	any	any	31785	削除する

1~10 | 11~20 | 21~30 | 31~40 | 41~50

追加

2.IPv6パケットフィルタ設定 1/2

動的

IP1

本端末を使って、IPv6においてもファイアウォール設定が可能です。
対象インターフェースは『WAN』『LAN』から選択します。
各項目についてご説明します。

- 優先度：
フィルタエントリの優先度を入力します。フィルタエントリが複数ある場合は、優先度の数字の小さいエントリから評価します。
入力できる値は、1～50です。
- 種別：
フィルタ条件に一致したパケットの扱いを選択します。
- 方向：
選択したインターフェースでのフィルタ評価方向を選択します。
「in」はインターネット側からのフィルタを生成します。
「out」はインターネット側へ出力するフィルタを生成します。
- プロトコル：フィルタ対象のIPプロトコルの種別を選択します。
「その他」はIPプロトコル番号を入力します。
特定の「TCP FLAG」や「ICMP MESSAGE」を指定することもできます。

IPv6パケットフィルタ設定 エントリー一覧

対象インタフェースを選択

WAN

選択

IPv6パケットフィルタエントリ

閉じる

1～10 | 11～20 | 21～30 | 31～40 | 41～50

優先度	種別	方向	プロトコル	送信元	送信元ポート	宛先	宛先ポート	
1	廃棄	out	UDP	any	any	any	137-139	削除する
2	廃棄	out	TCP	any	any	any	137-139	削除する
3	廃棄	out	UDP	any	any	any	445	削除する
4	廃棄	out	TCP	any	any	any	445	削除する
5	廃棄	out	TCP	any	any	any	2049	削除する
6	廃棄	out	UDP	any	any	any	2049	削除する
7	廃棄	out	TCP	any	any	any	1243	削除する
8	廃棄	out	TCP	any	any	any	12345	削除する
9	廃棄	out	TCP	any	any	any	27374	削除する
10	廃棄	out	TCP	any	any	any	31785	削除する

1～10 | 11～20 | 21～30 | 31～40 | 41～50

追加

2.IPv6パケットフィルタ設定 2/2

動的

IP1

本端末を使って、IPv6においてもファイアウォール設定が可能です。
対象インターフェースは『WAN』『LAN』から選択します。
各項目についてご説明します。

■送信元IPアドレス：

フィルタ対象パケットの送信元IPアドレスを入力します。
すべてのIPアドレスからのパケットを対象とする場合は「any」、
本端末からのパケットを対象とする場合は「localhost」を選択してください。

■送信元ポート番号：

フィルタ対象パケットの送信元ポート番号を入力します。
すべてのポート番号のパケットを対象とする場合は「any」を選択してください。

■宛先IPアドレス：

フィルタ対象パケットの宛先IPアドレスを入力します。
すべてのIPアドレスへのパケットを対象とする場合は「any」、
本端末へのパケットを対象とする場合は「localhost」を選択してください。

■宛先ポート番号：

フィルタ対象パケットの宛先ポート番号を入力します。
すべてのポート番号のパケットを対象とする場合は「any」を選択してください。

IPv6パケットフィルタ設定 エントリー一覧

対象インターフェースを選択

WAN

選択

IPv6パケットフィルタエントリー

閉じる

1~10 11~20 21~30 31~40 41~50								
優先度	種別	方向	プロトコル	送信元	送信元ポート	宛先	宛先ポート	
1	廃棄	out	UDP	any	any	any	137-139	削除する
2	廃棄	out	TCP	any	any	any	137-139	削除する
3	廃棄	out	UDP	any	any	any	445	削除する
4	廃棄	out	TCP	any	any	any	445	削除する
5	廃棄	out	TCP	any	any	any	2049	削除する
6	廃棄	out	UDP	any	any	any	2049	削除する
7	廃棄	out	TCP	any	any	any	1243	削除する
8	廃棄	out	TCP	any	any	any	12345	削除する
9	廃棄	out	TCP	any	any	any	27374	削除する
10	廃棄	out	TCP	any	any	any	31785	削除する

1~10 | 11~20 | 21~30 | 31~40 | 41~50

追加

3.Wi-Fiスケジュール設定

本設定を行うことにより、指定した時間にWi-Fiの利用を停止できます。
就寝時間、外出時間等の登録をすることで、節電効果が期待されることや、利用期間以外のWi-Fiの不正利用を防ぐことができます。

設定方法

- ①クイック設定web『Wi-Fi(無線LAN)設定』にある『Wi-Fiスケジュール設定』を開きます。
- ②適用するスケジュールには左にチェックを入れ、各プルダウンで設定します。
 - 曜日：
Wi-Fiを停止させる曜日を選択します。
各曜日、平日、毎日から選べます。
 - Wi-Fi停止時間帯：
24時間表記で停止させる時間帯を設定します。
- ③設定が完了したら、『設定』を押し、再起動確認が表示されますので、再起動して設定完了です。

動的

IP1

IP8/16

Wi-Fi スケジュール設定

Wi-Fi スケジュール設定

閉じる

本設定を行うことで、指定した時間にWi-Fiが利用できなくなります。
就寝時間、外出時間等の登録をすることで、節電効果が期待されることや、利用期間以外のWi-Fiの不正利用を防ぐことができます。

適用	曜日	Wi-Fi停止時間帯
☐	日	00 (時) 00 (分) - 00 (時) 00 (分)
☐	日	00 (時) 00 (分) - 00 (時) 00 (分)
☐	日	00 (時) 00 (分) - 00 (時) 00 (分)

設定

4.現在の状態

動的

IP1

IP8/16

本商品の装置情報や設定内容を表示します。
内訳は以下の通りです。

クイック設定web『情報』から『現在の状態』を開きます。

- Wi-Fi動作モード：動作モードを表示します。
- 使用チャネル：現在使用しているWi-Fi通信チャネルを表示します。
- ネットワーク名(SSID)：ネットワーク名(SSID)を表示します。
- MACアドレス(Wi-Fi)：Wi-FiのMACアドレスを表示します。
- ネットワーク分離機能：ネットワーク分離機能の使用状態を表示します。
- 接続状態：接続状態を表示します。
- 利用可能ポート：利用可能なポートを表示します。
- LAN側状態：
 - IPv4アドレス/ネットマスク、IPv6アドレス/プレフィックス長(グローバル)、IPv6アドレス/プレフィックス長(リンクローカル)を表示します。
- WAN側状態：グローバルIPアドレスを表示します。
- NGNの状態：
 - IPv6アドレス/プレフィックス長(グローバル)、IPv6アドレス/プレフィックス長(リンクローカル)、IPv6プライマリDNS、IPv6セカンダリDNSを表示します。

お問合せ窓口

本マニュアルに関するお問い合わせはこちら

受付メールアドレス	tech-support@ntt.com（受付のみ24時間）
対応時間	9:00~18:00（土、日、祝日、年末年始を除く）